

排水処理剤事業を拡大

1剤でホウ素の排水基準クリア 新製品も投入

ダイヤアクアソリューションズ

ダイヤアクアソリューションズ(DAS)は、工場の排水処理剤事業を拡大する。その一環としてこのほど、新製品のホウ素含有排水処理剤「ホウソーン」を発売した。1剤でホウ素の排水基準クリアできるもので、従来法に比べ薬剤の使用量が少ない。強アルカリ領域でも優れた凝集効果を発揮する。ホウ素・フッ素の同時除去もできるといった特徴がある。同社は国内屈指の空調用水処理剤メーカーだが、空調用水処理剤は市場が成熟しているうえ夏に需要が偏ることから、工場の排水処理剤事業を拡大することで年間を通じ、より安定した収益性の確保を目指す。

メツキ工場などに照準

新製品は既存の凝集沈殿設備を用いて、前処理剤のカルシウム塩、アルミニウム塩などを過剰に添加する必要がなく、薬剤の使用量を大幅に減らすことができる。したがって凝集後のスラッジ量も大幅に減らせる。

前処理剤として使用するカルシウム塩やアルミニウム塩などを過剰に添加することによって、ホウ素・フッ素共存の排水ならびに従来は処理が困難だったホウ・フッ化物に対しても、ホウ素・フッ素の同時除去ができる。

一般にホウ素はイオン化しないと除去できないためpH12以上の強アルカリにしなければならないが、強アルカリになると

と凝集が難くなる。新製品は強アルカリ性域においても優れた凝集効果を發揮し、今までの課題を解決した。特許出願中。

メツキ工場、鉱山、石炭火力発電所、半導体、窯業、産廃処理、温泉旅館などの排水を対象に販売する方針で、排水サンプルをもとに処方の最適化を図って提供する。